

ストック効果

中部縦貫自動車道の整備により

世界遺産・国宝などの文化遺産や

卓越した自然景観を巡る**広域観光ルート**が誕生します



長野県

○中部縦貫自動車道 松本～福井の約 160km の沿線には、**日本を代表する観光資源**が目白押し。

H25 来訪:124 万人

世界遺産



世界文化遺産
『白川郷合掌造り集落』

H25 来訪:299 万人



『飛騨高山』の町並み

H25 来訪:52 万人



標高 1500m～3000m に広がる
山岳リゾート『乗鞍高原』

H25 来訪:73 万人



日本ジオパーク
『恐竜渓谷ふくい勝山
(恐竜博物館)』

H25 来訪:138 万人

国立公園



国立公園『上高地』

H25 来訪:118 万人

国天然記念物



国天然記念物『東尋坊』

H25 来訪:85 万人

国宝



国宝『松本城』

主要観光地利用者 (H25)

計 約890万人

(上記観光地の延べ利用者数)

広域観光ルート形成

松本～高山～福井の連携

整備前:5時間 10分

整備後:3時間 30分

中部縦貫自動車道の
整備による時間短縮効果



平成27年6月12日に
広域観光周遊ルート
として、国土交通大臣
から認定を受けた
『昇龍道』において、
中部縦貫自動車道は、
主軸ルートとなり得
るものです。

観光客の満足度UP!

○日本を代表する観光資源を相互に結ぶことで、観光客の滞在時間を延ばし、
広域観光の活性化による**経済の更なる好循環**が期待。

地方もがっちり！儲かります